

倫理 5

火5 高橋 久一郎 先生

キーワード: カント イマヌエル・カント Immanuel Kant 啓蒙 平和 Zum ewigen Frieden

 実際に利用した資料にはチェックをしましょう。

Web 授業のテーマに関連したデータベースやサイトです。

 Japan Knowledgeジャパンナレッジ【学内限定】

キーワードを使って検索すると「日本大百科全書」などの辞典の該当項目を読めます。

 Wikipedia

「ウィキペディア」は利用者が自由に執筆できるインターネット上のフリーの百科事典です。「カント」の項もあります。

 「カント研究会」【http://phs.i.hosei.ac.jp/kant_ken/】

より詳しく知りたいなら、こちら。英語およびドイツ語ページに関連リンクや文献目録があります。

 「Biography Resource Center」(BRC)【学内限定】

英語の人物事典です。「Immanuel Kant」で検索すると、複数の事典の項目や関連する雑誌記事を読むことができます。

図書 本には、テーマに関連する内容がまとめられています。授業のテーマをつかむにはまずはここから始めましょう。

カントに関する図書は、分類番号が「134.2」の書棚にありますので、直接その場所に行って、どのような本があるのか手にとってみましょう。

のついている図書は、授業期間中(4月～8月)は本館1階 授業資料ナビコーナーにあります。

 『永遠平和のために/啓蒙とは何か：他3編』(光文社古典新訳文庫) カント著, 中山元訳
光文社 2006

この授業指定の教科書です。

【本館閲覧室4階小型 134.2/EIE】

 『永遠平和のために』(岩波文庫) カント著 宇都宮芳明訳 岩波書店 1985
翻訳が違くと印象も変わってきます。

【本館閲覧室4階小型 13】

 『カント全集』全22巻、別巻1 岩波書店者 1999-2006
講義録・書簡を含むカントの全著作を収録した決定版。

【本館閲覧室2階 134.208/KAN】

 『カント：世界の限界を経験することは可能か』熊野純彦著 日本放送出版協会 2002
カントの哲学的思考について平易な文章で書かれています。読書案内つき。

【本館閲覧室2階 134.2/KAN】

 『カントと永遠平和：世界市民という理念について』ジェームズ・ボーマンほか編 紺野茂樹ほか訳
未来社 2006

カントの平和論を新たな歴史的文脈で読み直し論じた本です。

【本館閲覧室3階 319.8/KAN】

 『カント哲学のアクチュアリティ：哲学の原点を求めて』坂部恵, 佐藤康邦編 ナカニシヤ出版 2008
『永遠平和のために』の論考を含むカントの思想・哲学の研究書。

【本館閲覧室2階 134.2/KAN】

論文 関連する論文を読むとそのテーマについて詳しい情報や最近のものを読めば最新情報が得られます。

 Bowie, Andrew, 大貫敦子訳「カントの平和論--ロマン主義とプラグマティズムからの逆照射」
『思想』(984), 79～94, 2006/4

この論文は、雑誌『思想』のNo.984(2006年4月発行)の79～94ページに掲載されています。

【本館雑誌閲覧室 雑誌分類:10シ】

雑誌 雑誌には図書よりも細かいテーマを扱った論文が載っているので、実際に手にとって眺めてみましょう。

 『思想』岩波書店 月刊

参考図書(辞書・事典等) 初めてのテーマは、百科事典や主題別の事典などでおおよその内容をつかみましょう。

「本館参考」にあるものは図書館内で利用して下さい。

- 『西洋思想大事典』1-4巻・別巻 フィリップ・P. ウィーナー編；荒川幾男ほか日本語版編集
平凡社 1990

西洋思想を項目別に解説。別巻の索引を利用すると「カント」がどのような項目に掲載されているか分かります

【本館参考130.3/SE19】

カントが生きた時代

カントが生きた18世紀は、啓蒙主義の世紀といわれています。また、「永遠平和のために」はフランス革命の6年後に書かれました。当時のドイツを知ることはカントを理解する一助となることでしょう。

- 『ドイツ史』木村靖二編 山川出版社 2001

ドイツの通史です。「4章 啓蒙の世紀」が18世紀の部分です。

【本館閲覧室2階 234/DOI】

- 『ドイツ国民とナショナリズム: 1770-1990』オットー・ダン著；末川清[ほか]訳 名古屋大学出版会
1999

カントが活躍した時代から現代までの歴史を扱っています。

【本館閲覧室2階 234.06/DOI】

- 『啓蒙主義(ヨーロッパ史入門)』ロイ・ポーター 見市雅俊訳 岩波書店 2004

8世紀の啓蒙主義について書かれた本です。

【本館閲覧室2階 230.53/KEI】

- 『紀律と啓蒙：フリードリヒ大王の啓蒙絶対主義』屋敷二郎著 ミネルヴァ書房 1999

フリードリヒ大王はカントの住むプロイセンの君主。当時の政治思想に関する専門書です。

【本館閲覧室3階 311.234/KIR】

My Book List & Keywords 自分で見つけた図書や、実際に使った検索キーワードなどをメモしましょう。

授業資料ナビゲータ(PathFinder)入口 (<http://www.ll.chiba-u.ac.jp/pathfinder/>)

作成:千葉大学附属図書館 2009.4.1